

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

千葉県君津中央病院企業団 君津中央病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	500床以上	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	33	対象	ド透I未訓ガ	救臨が感災地
人口(人)	建物面積(m <sup>2</sup> )	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	52,379	非該当	非該当	7:1

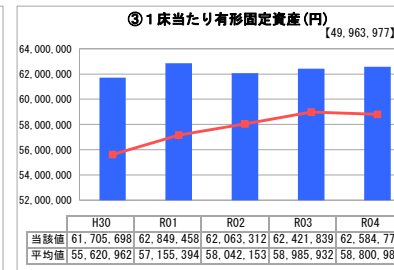
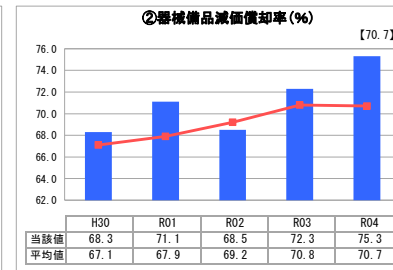
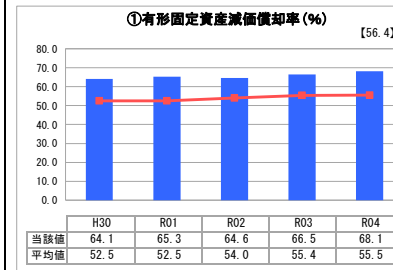
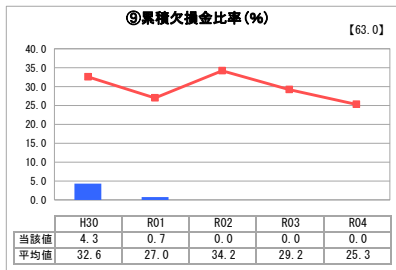
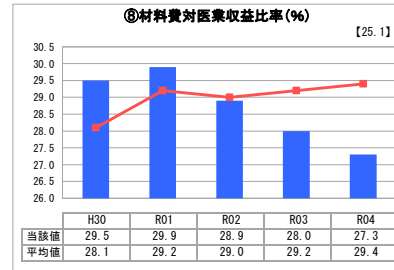
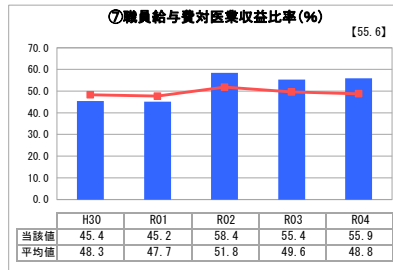
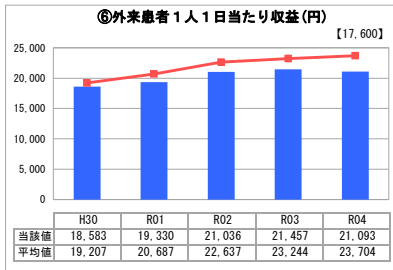
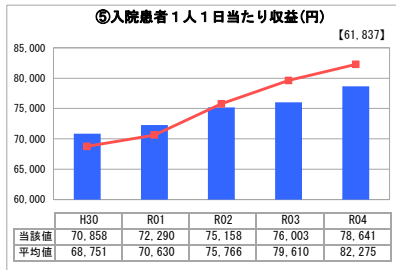
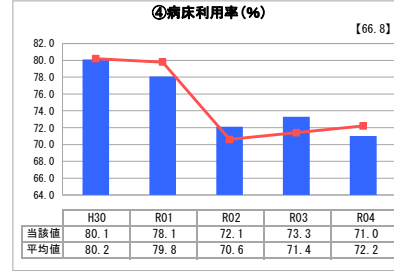
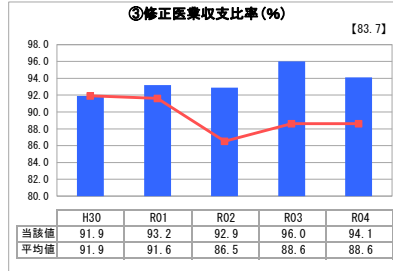
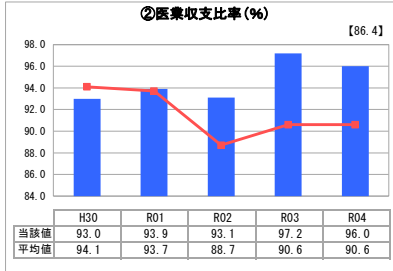
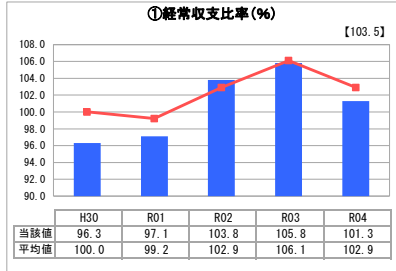
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（総核）
636	-	18
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	6	660
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
559	-	559

グラフ凡例
■ 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
[ ] 令和4年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）	年度	年度	年度
縦横分化・連携強化 (従来の可搬・ネットワーク化を含む)	-	-	-
地方独立行政法人化	-	-	-
指定管理者制度導入	-	-	-

## I 地域において担っている役割

君津医療圏の基幹・中核病院として、がん、脳卒中及び心筋梗塞等の心血管疾患等に対する高度専門医療並びに救急、周産期、小児、災害、新興感染症等の採算性の確保が難しく、民間医療機関による提供が困難な医療を担っている。  
また、地域包括ケアシステムの構築に向けて、近隣医療機関との連携を図り、地域の医療水準の維持・向上に努めている。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

病院の本業である医療活動による収支（修正医業収支比率）は、収支改善の取組を行ったものの、新型コロナウイルス感染症拡大による病床利用率の低下等の影響で、前年度比で1.9ポイント低下した。しかしながら、経営の健全性を示す経常収支比率は、コロナ関連補助金等の財政支援もあり、101.3%と健全経営の水準とされる100%を上回った。

### 2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率が類似病院平均値を大きく上回っているのは、建設から19年が経過し、建物附属設備の経年劣化による影響が類似病院よりも進んでいるからである。  
また、器械備品減価償却率が類似病院平均値を上回っているのは、支出抑制のために医療器械の更新時期を先延ばしにしている影響の表れである。

### 全体総括

収益面では、DPC入院期間の最適化やクリニカルパスの見直し等、効率的な病床運用に取り組んだ結果、平均在院日数が短縮し、患者1人1日当たり収益が向上した。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大・長期化による患者減の影響等によって、病床利用率は低下している。今後は、効率的な病床運用に加えて、地域の医療需要等を分析することで、病床再編についての検討を実施していく。費用面では、医薬品及び診療材料の価格交渉や共同購入等の取組を行い支出抑制に努めた。  
引き続き、地域に必要とされる医療を提供していくために、経営強化プラン及び中期経営計画に基づき、安定した経営の確保、医業収支比率の向上に向けた取組を推進する。  
老朽化への対応については、「君津中央病院企業団中長期維持保全計画」の内容を精査し、費用の抑制及び平準化を図りながら、現有施設の長寿命化に努める。

※1 類似病院平均値(平均値)については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。